

授業と評価の年間計画

教科	国語	科目	古典 B		
使用教科書(発行所)	精選古典 B 改訂版 (三省堂)				
履修条件 対象生徒	必修 普通科・理数科 3年				
学習目標	2年生で学んだことを踏まえて、古文と漢文を読む能力をさらに高め、ものの見方、感じ方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を身に付ける。				
学習方法	<p>【授業】家庭での予習を前提に授業が進む。語句・文法・修辞法などの基礎的な事項を辞書や文法書などを活用して調べ、本文を理解する。その上で古人のものの見方、感じ方、考え方を読み取り、現代を生きる自分と比較して読解を深める。</p> <p>【家庭】授業ノートを活用して重要な語句、文法事項、句法を繰り返し学習し覚える。授業中に指示された課題は、確実に次の時間までに仕上げる。</p>				
学習計画 と ねらい	1 1学期 (1) 中間検査まで 古文『枕草子』 漢文『世説新語』 「三横」 (2) 期末検査まで 古文『無名抄』 漢文『史記』 「廉頗と藺相如」	<ul style="list-style-type: none"> ・場面設定や自然描写に着目しながら、登場人物の心情を捉え、物語の世界を読み味わわせる。 ・登場人物の行動や心情を捉え、人間の生き方について考えさせる。 ・場面や人物の設定に着目しながら、登場人物の行動や心情を捉えさせる。 ・登場人物の生き方や考え方を通して、人間のあり方について考察させる。 ・評論に表れている個人のものの見方や感じ方、考え方を理解させる。 			
	2 2学期 (1) 中間検査まで 古文『源氏物語』 漢文『人面桃花』 (2) 期末検査まで 古文『大鏡』 漢文「老子」「墨子」	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化と中国の文化との関係について理解を深めさせる。 ・俳論を読み、論旨を的確に捉えさせる。 ・話の展開を捉え、そこに描かれている世界を読み味わわせる。 ・近世の文章の表現の特色を理解し、作品を読み味わわせる。 ・諸子百家の思想の違いを知り、作品を読み味わわせる。 ・中古・中世の文章との違いを考えながら、上代の文学の特色を理解させる。 			
	3 3学期 古文『源氏物語玉の小櫛』	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の評論文に見られる現代に通ずる普遍的な思想や感性を読み取らせる。 			
評価規準	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	教材に興味をもって学習に取り組んでいる。作品の内容や特色について関心をもち、理解を深めようとしている。			本文の構成を把握し、話の展開を理解している。語句や文法に注意して現代語訳している。文体に注意して繰り返し音読している。	古典文法、敬語の意味と用法、漢文の句形、語句について理解を深めている。作品の内容や文学史的な意義・位置づけについての理解を深めている。
評価方法	①定期検査 ②授業態度 ③課題・提出物を総合的に判断して評価する。				
その他					